

都道府県	市区町村名	I 準要保護の認定について		II 平成31(令和元)年度(4月以降)の対応について		III 平成31(令和元)年度(4月以降)の対応について		IV 平成31(令和元)年度(4月以降)の対応について		V 平成31(令和元)年度(4月以降)の対応について	VI 平成31(令和元)年度(4月以降)の対応について																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		貴市区町村では、平成31(令和元)年4月時点において、準要保護の認定にあたって、生活保護基準を参照して判定する基準を用いていますか。		1. 準要保護の認定基準への反映について		2. 生活保護基準見直しの影響への対応予定		3. 生活保護基準見直しの影響を受ける人数について																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
都道府県	市区町村名	(1) 平成30年10月の見直し後の生活保護基準を、平成31年4月以降、来年度の貴市区町村の準要保護の認定基準として認定基準に反映させますか。	(2) 参照している生活保護基準	(1) 平成31年4月以降、生活保護基準見直しにより、従前の基準であれば要保護・準要保護として認定される保護者の認定結果に変動がある場合、生活保護基準見直しの影響に対して、何らかの対応を行っていますか。	(2) 予定する対応内容(複数回答可)	(3) ①生活保護基準見直しの影響が生じる可能性があるため、対応している ②生活保護基準見直しの影響が生じないと想定されるため、対応予定なし ③生活保護基準見直しの影響が生じると想定されるため、対応予定なし ④認定基準とは別に、教育委員会や学校で、当該世帯の状況を個別に判断して認定 ⑤その他	(4) ③影響あり対応なしの理由(複数回答可)	(5) ④⑤その他の内容	(1)どの程度の影響が生じる可能性があるか (2)把握している場合、平成3年3月までの援助対象だったが、平成31年4月以降は援助対象外となった者の人数	(3) ②把握していない理由	III 自由記述欄																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
都道府県	市区町村名	①用いる → IIへ △	②用いていない → III自由記述 △	①反映させる → 1(1)へ △	②反映させない → 1(2)へ △	年 月	→ 2(1)へ △	→ 2(2)へ △	→ 3(1)へ △	→ 3(2)へ △	→ 3(3)へ △	→ 3(4)へ △	→ 3(5)へ △	→ 3(6)へ △	→ 3(7)へ △	→ 3(8)へ △	→ 3(9)へ △	→ 3(10)へ △	→ 3(11)へ △	→ 3(12)へ △	→ 3(13)へ △	→ 3(14)へ △	→ 3(15)へ △	→ 3(16)へ △	→ 3(17)へ △	→ 3(18)へ △	→ 3(19)へ △	→ 3(20)へ △	→ 3(21)へ △	→ 3(22)へ △	→ 3(23)へ △	→ 3(24)へ △	→ 3(25)へ △	→ 3(26)へ △	→ 3(27)へ △	→ 3(28)へ △	→ 3(29)へ △	→ 3(30)へ △	→ 3(31)へ △	→ 3(32)へ △	→ 3(33)へ △	→ 3(34)へ △	→ 3(35)へ △	→ 3(36)へ △	→ 3(37)へ △	→ 3(38)へ △	→ 3(39)へ △	→ 3(40)へ △	→ 3(41)へ △	→ 3(42)へ △	→ 3(43)へ △	→ 3(44)へ △	→ 3(45)へ △	→ 3(46)へ △	→ 3(47)へ △	→ 3(48)へ △	→ 3(49)へ △	→ 3(50)へ △	→ 3(51)へ △	→ 3(52)へ △	→ 3(53)へ △	→ 3(54)へ △	→ 3(55)へ △	→ 3(56)へ △	→ 3(57)へ △	→ 3(58)へ △	→ 3(59)へ △	→ 3(60)へ △	→ 3(61)へ △	→ 3(62)へ △	→ 3(63)へ △	→ 3(64)へ △	→ 3(65)へ △	→ 3(66)へ △	→ 3(67)へ △	→ 3(68)へ △	→ 3(69)へ △	→ 3(70)へ △	→ 3(71)へ △	→ 3(72)へ △	→ 3(73)へ △	→ 3(74)へ △	→ 3(75)へ △	→ 3(76)へ △	→ 3(77)へ △	→ 3(78)へ △	→ 3(79)へ △	→ 3(80)へ △	→ 3(81)へ △	→ 3(82)へ △	→ 3(83)へ △	→ 3(84)へ △	→ 3(85)へ △	→ 3(86)へ △	→ 3(87)へ △	→ 3(88)へ △	→ 3(89)へ △	→ 3(90)へ △	→ 3(91)へ △	→ 3(92)へ △	→ 3(93)へ △	→ 3(94)へ △	→ 3(95)へ △	→ 3(96)へ △	→ 3(97)へ △	→ 3(98)へ △	→ 3(99)へ △	→ 3(100)へ △	→ 3(101)へ △	→ 3(102)へ △	→ 3(103)へ △	→ 3(104)へ △	→ 3(105)へ △	→ 3(106)へ △	→ 3(107)へ △	→ 3(108)へ △	→ 3(109)へ △	→ 3(110)へ △	→ 3(111)へ △	→ 3(112)へ △	→ 3(113)へ △	→ 3(114)へ △	→ 3(115)へ △	→ 3(116)へ △	→ 3(117)へ △	→ 3(118)へ △	→ 3(119)へ △	→ 3(120)へ △	→ 3(121)へ △	→ 3(122)へ △	→ 3(123)へ △	→ 3(124)へ △	→ 3(125)へ △	→ 3(126)へ △	→ 3(127)へ △	→ 3(128)へ △	→ 3(129)へ △	→ 3(130)へ △	→ 3(131)へ △	→ 3(132)へ △	→ 3(133)へ △	→ 3(134)へ △	→ 3(135)へ △	→ 3(136)へ △	→ 3(137)へ △	→ 3(138)へ △	→ 3(139)へ △	→ 3(140)へ △	→ 3(141)へ △	→ 3(142)へ △	→ 3(143)へ △	→ 3(144)へ △	→ 3(145)へ △	→ 3(146)へ △	→ 3(147)へ △	→ 3(148)へ △	→ 3(149)へ △	→ 3(150)へ △	→ 3(151)へ △	→ 3(152)へ △	→ 3(153)へ △	→ 3(154)へ △	→ 3(155)へ △	→ 3(156)へ △	→ 3(157)へ △	→ 3(158)へ △	→ 3(159)へ △	→ 3(160)へ △	→ 3(161)へ △	→ 3(162)へ △	→ 3(163)へ △	→ 3(164)へ △	→ 3(165)へ △	→ 3(166)へ △	→ 3(167)へ △	→ 3(168)へ △	→ 3(169)へ △	→ 3(170)へ △	→ 3(171)へ △	→ 3(172)へ △	→ 3(173)へ △	→ 3(174)へ △	→ 3(175)へ △	→ 3(176)へ △	→ 3(177)へ △	→ 3(178)へ △	→ 3(179)へ △	→ 3(180)へ △	→ 3(181)へ △	→ 3(182)へ △	→ 3(183)へ △	→ 3(184)へ △	→ 3(185)へ △	→ 3(186)へ △	→ 3(187)へ △	→ 3(188)へ △	→ 3(189)へ △	→ 3(190)へ △	→ 3(191)へ △	→ 3(192)へ △	→ 3(193)へ △	→ 3(194)へ △	→ 3(195)へ △	→ 3(196)へ △	→ 3(197)へ △	→ 3(198)へ △	→ 3(199)へ △	→ 3(200)へ △	→ 3(201)へ △	→ 3(202)へ △	→ 3(203)へ △	→ 3(204)へ △	→ 3(205)へ △	→ 3(206)へ △	→ 3(207)へ △	→ 3(208)へ △	→ 3(209)へ △	→ 3(210)へ △	→ 3(211)へ △	→ 3(212)へ △	→ 3(213)へ △	→ 3(214)へ △	→ 3(215)へ △	→ 3(216)へ △	→ 3(217)へ △	→ 3(218)へ △	→ 3(219)へ △	→ 3(220)へ △	→ 3(221)へ △	→ 3(222)へ △	→ 3(223)へ △	→ 3(224)へ △	→ 3(225)へ △	→ 3(226)へ △	→ 3(227)へ △	→ 3(228)へ △	→ 3(229)へ △	→ 3(230)へ △	→ 3(231)へ △	→ 3(232)へ △	→ 3(233)へ △	→ 3(234)へ △	→ 3(235)へ △	→ 3(236)へ △	→ 3(237)へ △	→ 3(238)へ △	→ 3(239)へ △	→ 3(240)へ △	→ 3(241)へ △	→ 3(242)へ △	→ 3(243)へ △	→ 3(244)へ △	→ 3(245)へ △	→ 3(246)へ △	→ 3(247)へ △	→ 3(248)へ △	→ 3(249)へ △	→ 3(250)へ △	→ 3(251)へ △	→ 3(252)へ △	→ 3(253)へ △	→ 3(254)へ △	→ 3(255)へ △	→ 3(256)へ △	→ 3(257)へ △	→ 3(258)へ △	→ 3(259)へ △	→ 3(260)へ △	→ 3(261)へ △	→ 3(262)へ △	→ 3(263)へ △	→ 3(264)へ △	→ 3(265)へ △	→ 3(266)へ △	→ 3(267)へ △	→ 3(268)へ △	→ 3(269)へ △	→ 3(270)へ △	→ 3(271)へ △	→ 3(272)へ △	→ 3(273)へ △	→ 3(274)へ △	→ 3(275)へ △	→ 3(276)へ △	→ 3(277)へ △	→ 3(278)へ △	→ 3(279)へ △	→ 3(280)へ △	→ 3(281)へ △	→ 3(282)へ △	→ 3(283)へ △	→ 3(284)へ △	→ 3(285)へ △	→ 3(286)へ △	→ 3(287)へ △	→ 3(288)へ △	→ 3(289)へ △	→ 3(290)へ △	→ 3(291)へ △	→ 3(292)へ △	→ 3(293)へ △	→ 3(294)へ △	→ 3(295)へ △	→ 3(296)へ △	→ 3(297)へ △	→ 3(298)へ △	→ 3(299)へ △	→ 3(300)へ △	→ 3(301)へ △	→ 3(302)へ △	→ 3(303)へ △	→ 3(304)へ △	→ 3(305)へ △	→ 3(306)へ △	→ 3(307)へ △	→ 3(308)へ △	→ 3(309)へ △	→ 3(310)へ △	→ 3(311)へ △	→ 3(312)へ △	→ 3(313)へ △	→ 3(314)へ △	→ 3(315)へ △	→ 3(316)へ △	→ 3(317)へ △	→ 3(318)へ △	→ 3(319)へ △	→ 3(320)へ △	→ 3(321)へ △	→ 3(322)へ △	→ 3(323)へ △	→ 3(324)へ △	→ 3(325)へ △	→ 3(326)へ △	→ 3(327)へ △	→ 3(328)へ △	→ 3(329)へ △	→ 3(330)へ △	→ 3(331)へ △	→ 3(332)へ △	→ 3(333)へ △	→ 3(334)へ △	→ 3(335)へ △	→ 3(336)へ △	→ 3(337)へ △	→ 3(338)へ △	→ 3(339)へ △	→ 3(340)へ △	→ 3(341)へ △	→ 3(342)へ △	→ 3(343)へ △	→ 3(344)へ △	→ 3(345)へ △	→ 3(346)へ △	→ 3(347)へ △	→ 3(348)へ △	→ 3(349)へ △	→ 3(350)へ △	→ 3(351)へ △	→ 3(352)へ △	→ 3(353)へ △	→ 3(354)へ △	→ 3(355)へ △	→ 3(356)へ △	→ 3(357)へ △	→ 3(358)へ △	→ 3(359)へ △	→ 3(360)へ △	→ 3(361)へ △	→ 3(362)へ △	→ 3(363)へ △	→ 3(364)へ △	→ 3(365)へ △	→ 3(366)へ △